

広報

おかがき 3

平成13年

月25日

No.594

故^{ふる}

き

を^{たず}盪

ね

て

新

新しきを知る

1市・4町合同企画

20世紀を振り返る
Century

20世紀を振り返る Century

故きを温ねて、 新しきを知る

新しきを知る

主な出来事(1900～2000)

◆明治◆

- 33年(1900) ●劇場大國座が開場〔芦屋町〕
- 34年(1901) ●高倉に長崎県の茂木ビワを導入
- 35年(1902) ●波津浦漁業組合を設立
- 36年(1903) ●高倉に千葉県の田中ビワ20本を導入し、本格的ビワ栽培が始まる
- 38年(1905) ●芦屋町と山鹿村が合併、新芦屋町が誕生〔芦屋町〕
- 40年(1907) ●伊藤伝右衛門が中鶴炭坑を開坑〔中間市〕
- 岡県村と矢矧村が合併し岡垣村が誕生
- 遠賀駅舎が旧停車場から現在の位置に移転〔遠賀町〕
- 41年(1908) ●村役場を原和二郎宅から吉木の新庁舎に移転
- 芦屋海水浴場を開設〔芦屋町〕
- 遠賀川大改修工事開始〔遠賀町〕
- 室木線開業〔遠賀町〕
- 伊藤伝右衛門が新手炭坑を開坑〔中間市〕
- 遠賀川・赤間間の城山トンネルが開通
- 海老津駅が営業を開始
- 海老津駅公衆電報取り扱い開始
- 岡垣村是刊行
- 海老津炭坑開坑
- 42年(1909)
- 43年(1910)
- 44年(1911)
- 45年(1912)

「激動の世紀」ともいわれた20世紀はすぎ
未来だとばかり思っていた21世紀が幕を明けたばかり
今年度の中間市・遠賀郡4町合同企画は
「故きを温ねて、新しきを知る(温故知新)」と題し
20世紀の年代をおって振り返ってみたいと思います



先駆者の
思いを胸に…(岡垣町)

さて、フルーツの里「おかがき」とよく言われますが、皆さんは主にどんなフルーツが岡垣町で栽培されているのか、ご存じでしょうか。ぶどう・いちじく・みかん・ビワなど、様々なフルーツが想像されるのではないでしょうか。

郡内他市町と比べ山林畑の割合が高い岡垣町。明治以降の農業は、この山林畑をいかに活用するにかかっています。

昭和初期から、ビワ・みかんを中心に樹園地化が急速に進んだのです。その中でも有名なのが「高倉ビワ」です。この高倉ビワは、明治36年(1903)に千葉県から田中ビワ苗20本を取り寄せ、本格的にビワの栽培に取り組みだされ、大正時代になると湯川や内浦、手野、三吉、上畑などでも栽培されるようになったのです。ちなみに

◆大正◆

- 2年(1913) ●国鉄遠賀川・赤間間複線化する
- 4年(1915) ●芦屋鉄道が開通「芦屋町」
- 6年(1917) ●遠賀郡誌刊行
- 7年(1918) ●高陽炭坑開坑
- 8年(1919) ●海老津・高倉・吉木に電灯がともる
- 9年(1920) ●岡垣商工会を結成
- 10年(1921) ●遠賀橋が完成「中間市」
- 11年(1922) ●伊藤伝右衛門が大根土炭坑開坑「中間市」
- 12年(1923) ●国勢調査、人口 8、765人
- 13年(1924) ●世帯数 1、846世帯
- 14年(1925) ●柏原洞山の観光開発「芦屋町」
- 15年(1926) ●海老津炭坑が私設戸切小学校を開校
- 16年(1927) ●海老津・波津間に客馬車開通
- 17年(1928) ●遠賀川橋が完成「遠賀町」
- 18年(1929) ●長津町から中間町へ改称「中間市」
- 19年(1930) ●国勢調査、人口 8、603人
- 20年(1931) ●世帯数 1、758世帯

◆昭和◆

- 2年(1927) ●波津海水浴場を開設
- 3年(1928) ●俵口バス(銀バス)6人乗り自動車2両で海老津駅・鐘崎間を運行
- 4年(1929) ●大干ばつで村内一〇町歩を免租
- 5年(1930) ●浅木村と島阿村が合併、遠賀村誕生「遠賀町」
- 6年(1931) ●吉木川氾濫、板橋2か所を流失
- 7年(1932) ●国勢調査、人口 8、142人
- 8年(1933) ●世帯数 1、568世帯
- 9年(1934) ●海老津に村当局による職業紹介所開設
- 10年(1935) ●芦屋鉄道廃止「芦屋町」
- 11年(1936) ●立屋敷遺跡、名和羊一郎により発見「水巻町」
- 12年(1937) ●岡垣タクシー、吉木で開業
- 13年(1938) ●中間町と底井野村が合併「中間市」
- 14年(1939) ●海老津・東郷国道3号線道路改修工事で城山峠が開通
- 15年(1940) ●中間トンネルが完成「中間市」
- 16年(1941) ●高松第一坑開坑「中間市」

ビワの栽培面積33ヘクタール、生産量100トンで、県内最大の産地なのです。

まもなく100年を迎え、品種も当時、茂木・田中という2つであったものが今では湯川号、長崎早生、長生、津雲といったのも栽培され、これらはいずれも「高倉ビワ」として店頭に並んでいます。

長い時間をかけて、培われたビワの歴史、先駆者たちの試行錯誤による苦労と努力がしのばれます。先駆者たちの思いを次世代にもつなげていかなければならないものではないでしょうか。

文化の殿堂

大國座開場「芦屋町」

現在福岡市にある博多座。歌舞伎やミュージカルなど関東・関西で行われる様々な舞台を鑑賞することが出来ます。この博多座のような施設が昔、芦屋町にあったのです。その名は大國座。

明治32年(1899)に住民の間から起こった計画は多数の民間の賛成者を集め、



娯楽と教養の場所であった「大國座」。

こけら落としには、東京歌舞伎の市川市十郎一座が来演、その後も東京・関西歌舞伎や川上音二郎一座、松井須磨子一座などたくさんの方劇団が公演しました。

劇のほか浪曲や奇術、大正時代には活動写真(映画)も上映され、特に映画と芝居を組み合わせた連続劇が人気を呼びました。

“ビワ”って種ばかりじゃん!

皆さん、ビワは種ばかりで実の部分がありませんじゃありませんか?と思っ

てはいないですか。日本食品標準成分表によると、ビワの可食部は70%。ほかの果実では、すいか60%、みかん80%、バナナ60%。ビワは、バナナより食べるところが多い果物なのです。ビワ1個を果肉と皮と種に分けると、果肉約70%、皮が約16%、種が約14%です。

ビワの種子、葉にはアミグダリンというビタミンB17という成分が含まれていて、これはガンや高血圧、神経痛、リュウマチによいとわれています。びわの葉は入手が困難ですが、食べたビワの種子を2つ割ってホワイトリカーに漬けるだけでできる「ビワ種酒」はいかがですか。3か月くらいで飲用できるそうですよ。

そんな「ビワ」を、美容と健康にうまく活用してみたいはかがですか。



翌明治33年には落成し、株式会社として運営がスタートしました。建物は木造2階建てで、観客定員は階下560人、階上260人で、立ち見席まで入れると収容人員は1,000人を超えたといわれています。構造は回り舞台や花道、楽屋、役者宿屋、中茶屋、売店、表木戸、下足場などを完備し本格的な定劇場でした。

観客は岡垣や遠賀、中間あたりからも舟持参でやってきていました。大國座は、明治、大正、昭和を通じて、芦屋だけでなく広く遠賀地方の人々にとって娯楽・教養のための重要な文化センターとしての役割を果たしてきたのです。

昭和19年(1944)に浪曲公演中に火災で大國座は焼失。昭和23年(1948)に再建されましたが、規模は縮小され観客定員500人ほどになり、昭和41年(1966)に芦屋町が敷地とともに買収し、その後解体されました。

10年(1935) 国勢調査、人口 8、151人

15年(1940) 国勢調査、人口 11、635人
世帯数 1、595世帯

16年(1941) 新芦屋大橋が開通「芦屋町」

19年(1944) 水巻村から水巻町へ、町制施行「水巻町」

20年(1945) 吉木・山田・内浦小学校を国民学校と改称
劇場大國座が焼失「芦屋町」
野間炭坑閉山

22年(1947) 国勢調査、人口 14、320人
世帯数 2、513世帯

23年(1948) 水巻町役場が焼失「水巻町」
6・3制の新教育体制が始まり岡垣中学校・吉木・山田両小学校に併置で開校

24年(1949) 岡垣中学校、野間に校舎を建設

25年(1950) 遠賀川駅全面改装「遠賀町」
役場東部詰所、海老津に設置

27年(1952) 岡垣村消防団が発足

28年(1953) 劇場大國座を再建「芦屋町」
国鉄芦屋線が開通「米軍専用」(芦屋町)

29年(1954) 国鉄芦屋線一般に開放「芦屋町」
中鶴炭坑閉山「中間市」

30年(1955) 海老津に映画館「海老津座」が開業
北九州に豪雨、遠賀川堤防決壊、戸切小学校校舎一部倒壊など岡垣村大被害

高倉神社の樟5本県文化財に指定

岡垣で最初の村立保育園を海老津に開園

● 国勢調査、人口 15、629人
世帯数 2、944世帯

● 遠賀診療所を新築落成、ベッド数300床

● 遠賀川大橋が落成「遠賀町」

観光レクリエーションの拠点「芦屋町」

芦屋町は、遠賀川を挟んで東側は奇岩景勝の磯をかたどる海岸線、西側は白砂青松の広い砂浜が広がる芦屋海岸が続いています。

この海岸線は夏を中心に多くの観光客が訪れています。このような現象は大正時代から始まりました。



洞山の水族館、左側に地下へと降りる階段があった。

さらに茶店が数十件あり、夏のリゾート地として多くの保養者で賑わっていました。芦屋町は、古くから北九州地域の観光レクリエーションタウンとして多くのお客さんを招き入れていたのです。

一方東側の磯は、海食作用の石畳が広がる千畳敷や、中央にぽっかりと穴のあいた岩山の「洞山」などがあり、芦屋海岸と百八十度違う姿を見せています。

この「洞山」は神社や石塔群がある堂山と、岩に穴があいた洞山という2つから成り立ち、今では陸続きですが、大正9年(1924)ごろは陸と橋でつながっていた小島でした。また、大正10年(1925)から始まった洞山の観光化の一つとして、芦屋港からの渡し船が運行されました。さらに当時としては珍しい水族館が堂山と洞山の間にありました。構造は地下に下りる階段があって、ガラス越しに横からも魚の泳ぐ姿が観られるといえます。また周辺には町営の柏原海水浴場も開設され、さらには再生するために、昭和35年(1960)から住宅団地や工場団地の造成などを展開し、明るい都市イメージ創出のための「街並み」づくりや筑豊電気鉄道・通谷駅を中心とした商業集積も進みました。その結果、人口も5万人にまで回復し、人々からは炭坑時代の記憶は消えていこうとしています。

まちには炭坑(やま)があった(中間市)

明治に入ると、それまで旧藩が管理していた石炭も自由販売が許可され、筑豊一帯で炭坑の開坑がいつせいに始まります。遠賀川流域にまたがる787平方キロメートルの筑豊炭田は、全国の出炭量の半分を占めるまでに成長します。

中間市でも、明治前半から昭和初期にかけて、7つの炭坑が開坑することにようになります。やがて、これらの炭坑は、統廃合を繰り返して、大正鉱業、九州採炭、口炭の大資本に集約され、中間市産業の根幹となっていました。中間市は石炭産業の隆盛に乗り、昭和33年(1958)に市制を施行しましたが、その直後からの石炭から石油へのエネルギー革命で、炭坑は斜陽化し、昭和30年代後半から40年代初頭に次々と閉山していき、人口激減、財政の悪化などさまざまな社会問題を抱える事態となりました。中間市は北九州都市圏の住宅都市として再生するために、昭和35年(1960)から住宅団地や工場団地の造成などを展開し、明るい都市イメージ創出のための「街並み」づくりや筑豊電気鉄道・通谷駅を中心とした商業集積も進みました。その結果、人口も5万人にまで回復し、人々からは炭坑時代の記憶は消えていこうとしています。

中間市で一番標高の高い「ボタ山」。



31年(1956)

●村内の海岸一帯を玄海国定公園に編入
●海老津炭坑閉山

32年(1957)

●吉木倉丸、新海老津に村営住宅を建設
●内浦小学校に村内で最初の防音校舎が完成

33年(1958)

●高陽炭坑閉山
●高倉神社の銅製毘沙門天立像が県文化財に指定

34年(1959)

●中間町から中間市へ、市制施行「中間市」
●村内の小学校で学校給食が始まる

35年(1960)

●国勢調査、人口13、417人
世帯数 2、683世帯

36年(1961)

●吉木高塚、海老津白谷に村営住宅を建設
●国鉄芦屋線廃止「芦屋町」

37年(1962)

●宝炭坑、新海老津炭坑閉山
●九州初の第1回航空防除「遠賀町」

38年(1963)

●国鉄水巻駅が開業「水巻町」
●岡垣村から岡垣町へ、町制施行

39年(1964)

●高倉神社の綾杉、県文化財に指定
●海蔵寺の木造馬頭観音坐像が県文化財に指定

40年(1965)

●百合ヶ丘団地造成開始、以後宅地造成相次ぐ
●郡内の農協が合併し遠賀郡農業協同組合が発足

41年(1966)

●山田小学校鉄筋2階建て防音校舎が完成
●遠賀村から遠賀町へ、町制施行「遠賀町」

42年(1967)

●大根土炭坑閉山「中間市」
●国勢調査、人口13、807人
世帯数 3、094世帯

43年(1968)

●芦屋海岸に海浜プールが完成「芦屋町」
●劇場大國座を解体「芦屋町」

44年(1969)

●高松第一坑閉山「中間市」
●県道北九州・芦屋・福岡線、町内道路開通

45年(1970)

●戸切小学校百合野校舎から龍王新校舎へ移る
●役場庁舎が野間に完成し、業務を開始

●高倉地区に西鉄団地造成工事開始

●国勢調査、人口16、760人
世帯数 4、094世帯

橋が結んだ

2つのまち(中間市)

中間市内には、一級河川・遠賀川をはじめ西川・黒川・堀川・曲川・笹尾川など多くの川が流れています。そして、そこに大小合わせて186の橋が架かっています。中でも遠賀川は市域を川西と川東地区に二分し、これを結ぶ遠賀橋は、開通当初から現在にいたるまで、市の交通の要所としてなくてはならぬものとなっています。

大正8年(1919)に誕生した当初の遠賀橋は木製で、通過する車両の重量制限があったり、川の増水により使用不能になったりしたため、昭和6年(1931)にはコンクリート製の現在の橋に架け替えられています。

平成15年度の竣工を目指して工事中の「新遠賀橋(仮称)」。



通・物流が一層活発になったことが大きな要因と考えられます。こうして、遠賀川を挟んで、住宅と商業地が建ち並ぶ川東、田園風景が広がる川西という、現在の中間市の特徴がかたちづくられました。

車社会の発達に伴い、遠賀橋周辺は朝夕のラッシュが激しくなっています。また、川東の大規模小売店舗の立地に伴い、休日には、市外からも多くの買い物客が訪れています。交通渋滞の緩和のため、昭和63年(1988)には遠賀橋の2キロメートル下流に「中間大橋」が誕生。そして今、現行の遠賀橋の隣に平成15年度竣工を目指して、片側2車線の「新遠賀橋(仮称)」の架替工事が進められています。

いにしえびとの声が聞こえる(水巻町)

遠賀川の河川内に水没して存在する立屋敷遺跡は、弥生時代前期から後期のもので、昭和6年(1931)に九州考古学会員名和半一郎さんにより発見されました。ここで出土した文様のある土器

は、弥生時代前期のものとしては、全国で初めて発見され「遠賀川式土器」と命名されています。立屋敷遺跡は、稲作農耕の開始と関係が深いことで当時の学界の注目を集め、その後も考古学愛好家の手で調査されたこともありましたが、本格的な調査がされないままに昭和50年代の遠賀川河口堰建設工事で水没してしまいました。平成6年(1994)の夏、異常な猛暑による洪水のために遠賀川の水位が下がり、水没していた遺跡が姿を現しました。

この時、教育委員会が本格的な調査を行い、弥生時代後期の土器やドングリなどを貯蔵した穴を発見。当時の人々の生活の一端を知ることができたのです。今では、すぐ近くにある八剣神社の境内にそびえ立つ、樹齢1900年といわれる大イチョウの木(県指定天然記念物)が、古代の遺跡を優しく見守っているようです。



弥生時代後期の土器などが出土した「立屋敷遺跡」。

47年(1972)

●中央公民館を開設

48年(1973)

●戸切地区に町営住宅を建設

50年(1975)

●老人憩の家「若潮荘」を開設

51年(1976)

●岡垣町中部保育所を開設

52年(1977)

●国勢調査、人口21,483人
世帯数 5,601世帯

53年(1978)

●海老津台団地造成始まる

54年(1979)

●岡垣町民体育館が落成

55年(1980)

●海老津小学校が開校

56年(1981)

●有線放送の設置工事始まる

57年(1982)

●西部公民館を開設

58年(1983)

●町民総合グラウンドが完成

59年(1984)

●遠賀・中間地域広域行政事務組合設立

60年(1985)

●老人憩の家「乳垂荘」を開設

61年(1986)

●国勢調査、人口25,327人
世帯数 7,000世帯

62年(1987)

●岡垣東中学校が開校

63年(1988)

●集中豪雨で民家流出11戸、被害額12億円

64年(1989)

●休日急病センター完成「水巻町」

65年(1990)

●県道若松・芦屋・福岡線開通

66年(1991)

●役場庁舎の増築工事で新館が完成

67年(1992)

●水上カーニバル、いかに競争始まる「遠賀町」

68年(1993)

●町民武道館が完成

69年(1994)

●町営住宅が三吉団地に12戸完成

70年(1995)

●身体障害者福祉施設「集いの家」を設置

71年(1996)

●国勢調査、人口27,872人
世帯数 7,914世帯

72年(1997)

●室木線廃止「遠賀町」

73年(1998)

●遠賀コミュニティセンターが落成「遠賀町」

74年(1999)

●遠賀川漕艇場が完成「遠賀町」

75年(2000)

●町民憲章制定、町花をツツジに決定

76年(2001)

●三里松原が全国白砂青松百選に選ばれる

77年(2002)

●海老津駅舎・駅前広場が完成

78年(2003)

●総合運動公園が完成「芦屋町」

79年(2004)

●JR東水巻駅が開業「水巻町」

80年(2005)

●中間大橋が開通「中間市」

九州初の航空防除

(遠賀町)

昭和36年(1961)

7月、九州で初めての航空防除が遠賀町で実施されました。実施したのは遠賀村農業協同組合(現在のJAおんが)。



九州で初めての航空防除が行われました。

遠賀町は出んぼが広がっていて航空防除が効果的であるという理由から面積800haを対象に実施されました。

農道なども含めて一斉防除するために、早朝から1、2時間かけて行われました。地元農家の人たちに動員をかけた、農薬をトラックで運んだり、ヘリコプターで積み込んだり。ヘリポートも農道などに石灰で書いた簡単なものでした。

しかし、昭和50年代前半になると、航空防除は遠賀町の宅地化により、その姿を消すことになりました。

と会場にはたくさん見物客が集まりました。

「紀子さんスマイル」という言葉も流行していた当時、両殿下が訪れたことは、町に活気を注ぎ込みました。

遠賀川漕艇場では、平成8年度まで町の催しとし水上カーニバルが開催されていました。レガッタ競争やアイデアアイカダなど楽しい競技に会場は盛り上がっていました。

この催しは、一度は姿を消したものの、現在では朝日レガッタとあわせてレガッタ競争として再び開催されています。

史は第2次世界大戦にまでさかのぼります。当時、水巻町にあった炭坑では、外国からの捕虜が強制的に働かされていました。古賀にある十字架の塔は、その中で過労や病氣、事故などで亡くなったオランダの人たちを慰霊するものです。

悲しい歴史

史から始まった水巻町とオランダとの関係ですが、昭和60年(1985)に元オランダ兵捕虜のドルフ・ウインクラーさんが、水巻町を訪れたことをきっかけに、今では町民とウインクラーさんをはじめとする、オランダの人たちとの心の交流が盛んに行われています。

笑顔の交流が広がっています。

秋篠宮両殿下も訪れた

遠賀川漕艇場(遠賀町)

福岡で国体が開催されることから、漕艇場の候補地となったのが国際大会も可能な2000メートルコースがとれる遠賀川と筑後川。遠賀町は町おこしのためにも、この候補地に立候補し、昭和61年



平成8年(1996)からは、オランダのノールドオーストボルダー

悲しい歴史を乗り越えた心の交流(水巻町)

「水巻町とオランダに何の関係があるの?」という疑問をもつ人もいるかもしれませんが、実は、水巻町とオランダは、とても深い関わりを持っています。

◆平成◆

- 1年(1989) ●国道3号線岡垣バイパス(野間・武丸間)が開通
- 波津地区で第1回納涼花火大会を開催
- 国道3号線岡垣バイパス全線開通
- 国勢調査、人口27,896人
- 2年(1990) ●世帯数 8,404世帯
- 3年(1991) ●水上カーニバル町民レガッタ始まる「遠賀町」
- 町政施行100年「芦屋町」
- 総合ふれあい公園建設工事着工
- 波津海岸に外国船が座礁、海産物に大きな被害
- 4年(1992) ●老人憩の家「ことぶき荘」を開設
- 岡垣サンリニアイが開館
- 第1回まつり岡垣健康福祉フェアを開催
- 三三松原ウミガメ調査開始：ウミガメ産卵(3回確認)
- 岡垣パークリンク(国道3号線バイパス)が完成
- ふれあいの里が落成「遠賀町」
- キャッチフレーズ・シンボルマークが決定
- 国勢調査、人口28,805人
- 世帯数 9,109世帯
- 芦屋釜の里オープン「芦屋町」
- 第1回砂浜の美術展開催「芦屋町」
- いきいきほーるが完成「水巻町」
- 出前講座「なんでも知ってみよう講座」が始まる
- 日蘭中学生交流事業開始「水巻町」
- 岡垣総合福祉保健センター「いこいの里」が落成
- 岡垣町のホームページを開設
- 第1次住居表示開始
- 町の鳥がカワセミに決定
- 遠賀郡4町合併任意協議会が発足
- 岡垣サンリニアイ・ウエーブアリーナが開館
- 国勢調査、人口30,422人
- 世帯数 10,138世帯
- 水巻町図書館・歴史資料館が完成「水巻町」

信じられない自然の力!

遠賀川の大水害
 昭和28年6月、激しい大雨が数日間続き、直方市植木で遠賀川の堤防が決壊しました。遠賀川の水は周辺地域に流れ込み、遠賀町や中間市、直方市などは、大水害に見舞われました。
 家は、軒下まで水に浸かり田んぼは一面が水に覆われるほどの大水害。遠賀川流域の被害は死者20人、負傷者201人、田畑流失は1,261町歩にも及び、まれにみる大洪水となりました。

市との中学生交流も始まり、1年ごとにお互いの地域を訪問しあい、理解と友情を深めています。
 また、平成10年(1998)から、町内の吉田小学校がオランダのデ・アッペルホフ小学校とパソコンやデジタルカメラを使って、Eメールで交流を始めるなど、悲しい歴史を乗り越えた笑顔の交流がどんどん広がっています。

自然を守るのも人間、壊すのも人間(岡垣町)
 自然に恵まれた町おかがき、その象徴として三三松原があります。この三三松原の名称は、遠賀郡芦屋町を東端として、西は岡垣町波津に至る長さ12キロメートルに及ぶところから名付けられたもの

で、松の緑と青い海、白い砂浜の対比は美しく、とくに湯川山からの眺望は雄大で、あたかも緑の絨毯を敷き詰めたよう絶景です。
 三三松原は、国有林として管理されていて、昭和37年(1962)に玄海国立公園に編入され、昭和62年(1987)には、「日本の松の緑を守る会」が日本の代表的な松林を21世紀に引き継ごうと、全国の白砂青松の景勝地に選定した「白砂青松白選」の中に選ばれているのです。

この岡垣町の象徴である三三松原に、アカウミガメが産卵に来ていたことは皆さんの記憶に新しいところだと思えます。
 本来は暖かい海に生息し、主に太平洋岸で繁殖をするはずが、この三三松原の浜までやってくるというちよつと変わったアカウミガメ。
 最初に確認されたのは平成4年(1992)。それ以降、隔年でアカウミガメは産卵に訪れているのです。
 産卵をしている姿は、まだ確認されていませんが、だいたい6月から7月下旬にかけて、



白砂青松の三三松原に帰ってきてね。

1市・4町合同企画

20世紀を振り返る Century



地域コミュニティづくりへ

まちづくり推進町民大会

2月4日、岡垣サンリーアイ・ハミングホールで、まちづくり町民推進大会が開かれました。

これは「ひとづくり、まちづくり」政策を推進し、地域の皆さんのまちづくり事業に参加する気運を高め、誰もが住みやすい岡垣町にするために地域の課題などを検討し、この成果をまちづくりに反映させることを目的とし開かれたものです。

樋高龍治町長は、「平成10年に“ひとづくり推進計画”を策定し、駅前ぎやらりーの新設や絵のある街角づくり事業、出前講座やボランティアリーダーの養成など将来を担うひとづくり事業を積極的に展開してきました。これらを基本にまちづくり施策の充実を本格的に実施し、生涯学習の普及啓発や学習機会の充実などの拡充に努めたい。」と話しました。

大会では、生涯学習ゆめ・みらい研究所長工藤日出夫さんの「住民と行政のパートナーシップ(協働)のまちづくり」と題した記念講演が開かれ、自治公民館事例発表では、旭南区自治公民館長松本威彦さんが、「公民館活動の推進、地域のコミュニティづくりは隣組から、各地区公民館から進めていかなければならない。」と話しました。

昼食をはさみ、「地域コミュニティ形成の基盤づくり」と題しシンポジウムが開かれ、600人を超す来場者はパネリストの話に耳を傾けていました。



まちが
ぞ
ズーム
アップ

21世紀に残そう私たちの三里松原

三里松原ボランティア植樹

わが町のシンボル、美しい白砂青松の三里松原を後世まで残そうと、三里松原ボランティア植樹が小雨混じりの肌寒い中、2月18日に行われました。

今年で6回目となる三里松原ボランティア植樹には、昨年に引き続きコンビニエンスストアなどに設置されている「緑の募金」の協力などを得て催され、老人クラブや緑の少年団などのボランティアで参加した約300人は、直方森林管理センター職員と町職員の指導を受けながら、高さ80センチほどのスーパー黒松(抵抗性マツ)500本、黒松2,000本を三里松原内の約0.2ヘクタールに一本一本丁寧に植えていきました。

多数の参加者のおかげで、植樹は1時間程度で終わり、植樹された苗木を見て、わが町の三里松原が永遠に保たれていくようにと思いをはせていました。

上部沙佑美さん(旭西)は、「お父さんといっしょに一生懸命植えました。スコップで穴を掘るのが大変だったけど、楽しかった。松苗の成長を時々見に来ようと思っています。」と話してくれました。



ホットな情報を
お待ちしております



私の包丁さばきはどうか？

第4回男性料理教室

食生活をもう一度見つめ直して、自分で料理することで身近に感じてもらうと2月22日、いこいの里調理研修室で男性料理教室が開かれました。

参加した25人は、現代の食生活の乱れや成人病予防のための食生活の話に熱心に耳を傾け、献立の説明を受けるとさっそく調理開始。

参加した所崎正さん(南高陽)は、「人から誘われて参加してみたのですが、細かなところまで丁寧に指導してもらえたので大変良かったです。家でも少しは料理をしているのですが、包丁を使う時の手のもっていき方が難しく、今回の教室は参考になることばかりでした。」と話してくれました。

おめでとう100歳！

菰瀨弥市さんに特別敬老祝金

2月19日、100歳を迎えた菰瀨弥市さん(吉木)に町から特別敬老祝金(50万円)が贈られました。

今年度4人目の100歳。特別敬老祝金制度が始まって初の男性とのこと。菰瀨さんは、明治34年生まれ、昭和57年に鞍手郡鞍手町から岡垣町に引っ越してこられたそうです。

長男の菰瀨淳一郎さんは、「厳しい父親で怒られたことしか覚えていないですね。」と話してくれました。



手作りおもちゃに感激！

第3回岡垣こどもまつり

2月4日、岡垣サンリーアイ・ウエーブアリーナで岡垣ファミリークラブやナチュラルなど18の団体が集い、3回目となる岡垣こどもまつりが開催されました。

1,700人を超す来場者を記録したこのこどもまつりには、郡内はもとより、遠くからは粕屋郡新宮町から来場された人もいて、ウエーブアリーナには、子どもたちの笑い声がこだましていました。

2歳7か月の子どもを連れて来場した鳥本直子さん(吉木)は、「手作りのコーナーばかりで、ほのほのしていてとてもよかったです。家では手作りのおもちゃなんて作らないけど、こどもまつりで習った手作りおもちゃで子どもが喜んでくれたのを見て、大変うれしく思っています。お金を出してわざわざおもちゃを買わなくても、心のこもった手作りのおもちゃで、子どもは喜んでくれるんだと改めて思いました。あと、人が多すぎてコーナーとコーナーの間隔が狭かったのが少し残念でした。」と話してくれました。

内浦小学校児童ミャンマーとの国際交流

どうぞ役立ててください

内浦小学校児童が集めた募金と内浦小PTAがバザーなどで得た収益金を2月19日、ミャンマー出身の九州工業大学大学院留学生ミヤッカラヤさんへ贈りました。

この寄附金は、学校の数や教科書などに不自由な思いをしているミャンマーの教育の現状を知り、ミャンマーの同級生たちに少しでも役立ててほしいという想いが詰まったもので、今後とも続けていく予定だそうです。



あきらめかけていた修学旅行 やっと叶えた57年の時を経て

2月26日、旧吉木尋常小学校を卒業した18人が修学旅行に出かけました。

旧吉木尋常小学校の卒業生58人は、約20年前から年に1度同級会を開き近況を伝え合っていたとのこと。

3年前、果たせなかった修学旅行の話が持ちあがり「古希の祝い」と70歳を迎える今年の実行が決まり、当時の恩師木原義明さん(海老津)にも参加をお願いし、実現したものでした。



吉木小児童の見送りを受けて、古希の修学旅行へ出発!

当時の思い出を胸に、肥前夢街道から祐徳稲荷、嬉野の旅。門司充巳さん(吉木)は、「戦況も厳しくなる中だったので、楽しみにしていた6年生の修学旅行も秋の運動会も中止になった。山から木の切り出しの手伝いをしたり、油を取るために松の木にキズを入れてヤニ取りをしたりの学校生活だった。木原先生の厳しさは、天下一品で運動場をよく走らされました。おかげで心も体も強くなった。よい思い出です。」と話してくれました。

私書箱

どくしやの

参加する人も読む人もみんな友達。このコーナーでひとつになつて楽しもう。「どくしやの私書箱」は、そんな願いを込めた読者のページです。

楽しかったこと、悲しかったことから地区の活動まで、また、イラスト・4コマまんが・俳句・川柳などの作品もお待ちしています。

応募先/〒811-4233岡垣町大字野間697-1 岡垣町役場地域振興課・広報「どくしやの私書箱」係
※応募はがきには「住所・氏名(紙上匿名も可)・年齢・電話番号」をお忘れなく。

アフリカへ毛布をおくる運動にご協力を



昨年は、皆様のご協力で13万枚を超える毛布をアフリカへ送ることができました。また、輸送費として、2,500万円を超えるご支援をいただき、ありがとうございました。

今回は、申込締切間近ということもあって「もう少し早く知らせてもらえればよかった。」という声が多数聞かれました。この運動は継続されて今年で15年目を迎えます。

いままでに249万枚を超える毛布がアフリカに届けられましたが、まだまだ毛布を必要としています。今年もぜひ、現地の人たちにとっての「1枚のオアシス」である毛布の提供をお願いします。なお、穴のあいた毛布や破けている毛布などはご遠慮ください。

皆様のご協力をよろしくお願いします。

【問い合わせ、立正佼成会小倉協会遠賀道場☎282-0611へ】



安全で明るいまちづくり

(財)自治総合センターが室くじ受託事業収入を財源として行っている多様なコミュニティ活動の助成で、平成12年度は、岡垣町防犯灯設置事業が採用されました。

幹線道路、通学路を主に70灯の防犯灯を設置して、皆さんの安全確保や犯罪防止、利便性の確保に努めています。

川柳

岡垣川柳会

自惚れが見え隠れする器量よし

宇都宮福夫

未だ脱げぬ冬着を嗤う揚げひばり

野田 健生

過剰包装これも売値の中にある

工藤 熊雄

デパートの閉店無駄を買ってくる

山本 雪鏝

松竹梅活けて一人の拍手する

中村 ナヲ

短歌

一般の人の作品

春動く花の香りも爆せてゆく刹那々に木々は芽ぶきて

三宅 敏夫

通院の電車の窓を水雨打つパプアに埋る戦友憶う吾

中原 政平

青葉短歌会

病む猫が死期悟りしか忽然と姿消したり元日の朝

西村 光代

降る雪に震えながらも庭の木々真白に花を咲かせ静もる

石松 文子

時折は声を聞かせてなど告らす師よりの電話に逢ひし心地す

岩崎 京子

昨夜降りし雨に濡れたる庭の上春近き陽にやはらかに照る

石丸 勇



集まれ!!
スポーツ
大好き人間



No.11

このコーナーでは、町内で活動しているスポーツクラブを紹介します。今回は『吉木ジャイアンツ』の占部熊弘さん(吉木)にお話しをお聞きしました。

吉木ジャイアンツ



★クラブ結成のきっかけは?

昭和48年遠賀郡八幡口一タリー大会に出場し、準優勝(この時はまだ監督がいませんでした)。

昭和49年3月、学校関係者の強い要望で、青少年の健全育成と礼儀、野球の基本と基礎体力づくりを目的に結成されました。

★どんな活動をしているの?

はじめは遠賀郡内、福岡県内、西日本地区の大会に出場していましたが、町内のチームも増え、少年軟式野球連盟の日程にそって活動しています。

★メンバー構成は?

吉木小学校の1年生から6年生で構成しています。

★いつ、どこで練習をしているの?

毎週水・土曜日の午後4時から7時までと、毎週日曜日の午前中に吉木小学校グラウンドで練習をしています。

★最後に一言

小・中・高・大学と社会人になった時、本当に練習していて良かったと思うように、がんばっています。また、モットーは“克己”です。



親子雲動くや哇に摘むのびる
長畑田鶴子
春風をひき込んで身の重さかな
山中きよみ
ひびき合ふ瀬音づたひに涅槃寺
児島 清子
白梅の香やすこやかな夫と居て
小西さくえ

岡垣乳垂俳句会

雨戸操る空は茜に日脚伸ぶ
星川 泰子
松尾 信義

還暦の顔様さまに冬座敷

日脚伸ぶ三和土に置かる乳母車
井形サダエ
銭箱を鎖して無人の冬菜売
矢野 博
人寄れば始まる将棋日脚伸ぶ
安部 房江

岡垣サンリィイ俳句会

何処からか音して寺の雪解水
貞苧 文枝
ほころびし梅に風雨の強かりし
橋本貴美子
独り住む手つかずの庭梅二月
竹ノ下静子
杉山久美子
麦を踏む高架の下を行き戻り
神谷 香代
手話の子の卒業演奏称えけり

俳句

本綿間俳句会

夏に向けての勉強と大きな自信になりました!

2月11日、熊本県八代市総合運動公園で行われた第10回九州クラブジュニアユース(中学生のクラブチーム)サッカー新人戦大会に、遠賀中間ジュニアユースフットボールクラブFC“A-MOON”が出場しました。

1年ぶり4回目の九州大会出場に、熊本県2位の熊本YMC Aとベスト8をかけて対戦し、部員一丸となって頑張りましたが惜しくも敗れました。ベスト8は逃しましたが、夏の大会に向けての勉強と大きな自信になりました。この経験を生かし今後も頑張ります。

なお、町内在住の出場者は以下のとおりです。(敬称略)

- 石田拓也(野間四)○岡田崇寛(海老津)○小平祥太(東松原)
- 三好健太(東松原)○井上裕康(野間四)○村上信吾(野間三)

また、週に4回程度練習を行っています。興味のある人は気軽に、問い合わせください。

練習日 毎週火・木曜日の午後5時から7時まで

第1・3土曜日の午後2時から5時まで

第2・4土曜日、日曜日の午前9時から正午まで

ところ 遠賀総合運動公園内みどりの広場

問い合わせ F.C.A-MOON事務局 ☎090-3985-4308へ



いっしょに、いい汗をかきませんか。

連絡先は...占部熊弘 ☎282-2196へ

睦月雑詠

川原 方人

いまだ世にあるを確め合ふ賀状大正バック
ホーン溢るる
斑雪積む山麓のひとところ夜明けの光さら
らかに差す
海鳴りを遮る杜の蔭にして青空市場今朝も
賑ふ
美しき青き天体とふ一角のこの冬されの海
辺を歩む
巻貝の殻の中なる小宇宙夢見るとき薄ら
水も張る
月明き寒夜の路地を流しゆく満州軒のチャ
ルメラの音
暴走族駆けゆく夜半に覚めて憶ふ貧しく暗
く過ぎし青春
蛙を焼く煙ひとすじ丘を這ふ君住む里の春
近からむ

生涯学習の出発点！

ますます求められる「開かれた学校づくり」

生涯学習とは、年齢を問わず、すべての人が長い人生を楽しく有意義に過ごすために、自らの意志で学び、心豊かな人間性を培うためのものです。今回は、生涯学習の出発点ともいえる学校教育にスポットを当ててみます。

生涯学習 の ススメ

出会い
ふれあい
学び愛

I. 今なぜ 開かれた学校づくりなのか

これまで学校は、その地域の将来を支える人材を育成する大切な教育機関として運営されてきました。しかしながら、近年、家庭や社会の急速な変化により、子どもを取り巻く環境の変化は著しいものがあります。

子どもたちの人間関係の希薄化、対人コミュニケーション能力の低下、直接体験の機会の減少、いじめ、不登校、学級崩壊など様々な教育上の諸問題が指摘されています。

これらはいずれも、学校だけで抱えていては解決できない課題であり、家庭でのしつけや地域における教育活動などと連携しながら子どもたちを育てていく必要があります。

学校が地域住民の信頼に応え、家庭や地域と連携協力し一体となって子どもの健やかな成長を図っていくためには、今後より一層《地域に開かれた学校づくり》を推進していくことが必要です。また、生涯学習に対する要望に対応するためにも学校の開放が必要です。

町では、ハード(施設)面とソフト(人的)面の両面にわたり、学校の開放を進めていきます。

II. 学校施設の開放

パソコン室や図書室、家庭科室などの特別教室を地域に開かれた“文化の中心施設”として地域への開放を進めます。現在、建替工事が進む山田小学校では、教室棟と特別教室棟を分離し、より地域に開放しやすい施設配置となっています。また、戸切小学校では、国のIT推進事業の補助を受け、今年3月からパソコン室を地域に開放し、パソコン(インターネット)講座を開講しています。



「戸切小学校でのパソコン講座」

III. 学校評議員制の導入

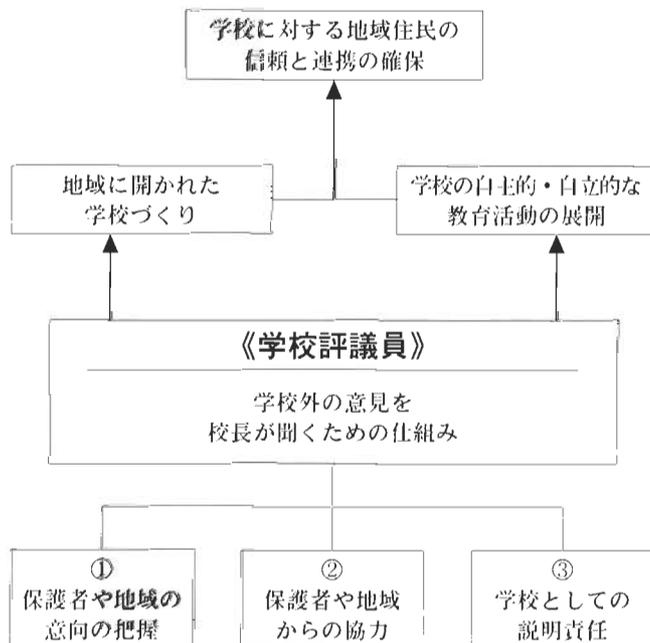
学校の運営そのものについても地域の皆さんに参画してもらおうというのが、この学校評議員制度です。

その主な機能としては、学校や地域の実情に応じて、学校運営に関し、

- ①保護者や地域住民などの意向を把握・反映すること
- ②保護者や地域住民などの協力を得ること
- ③学校運営や状況などを周知するほか、学校としての説明責任を果たしていくこと

などができるようにするものです。

町では平成13年度から戸切小学校と岡垣東中学校で試行的に導入し、平成14年度から町内全小中学校で導入することを計画しています。



問い合わせ

学校教育課学校教育係へ

保
健
婦
の
お
目
を
拝
借
!

ちよっと

転倒を予防しましょう!

高血圧教室、糖尿病教室など、いろいろな健康づくりの教室を催しています。介護状態を予防するための教室として、転倒予防教室を開催しました。

●転倒は、寝たきりの原因●

高齢化社会がおとずれ、寝たきりになる人は増えています。寝たきりの原因は、脳卒中、痴呆などいろいろありますが、転倒による骨折も非常に多いのです。

さらに、転倒により、ケガをしたかどうかに関係無く、転んだという経験そのものが本人の自信を失わせたり、歩行時の不安などを引き起こし、家に閉じこもってしまふなど、活動範囲を制限し、生き生きとした生活を奪ってしまう

などの問題を引き起こします。

●予防のための運動●

今回の教室は、「転びにくい、転んでもケガをしない身体づくり」のために、運動に重点を置いて取り組みました。

毎日の生活の中に運動を取り入れ続けることで、身体が丈夫になり、転倒・骨折予防に効果的な足のバランス能力、筋力、歩行能力が改善します。
運動その1「歩く」
心肺能力を高める運動として二

コニコペースで歩くことを取り入れましょう。

心拍数(138-年齢×2)を日安に、1日30分から60分、1週間の合計運動時間が60歳代なら140分、70歳代は130分程度。

歩く姿勢もポイントです。目線は、5メートルから6メートル先、腕をふる、歩幅を伸ばす、踵から着地するなど正しい姿勢を意識して歩きます。

運動その2「レジスタンス運動」

筋力、バランス能力を高める運動です。バランスがくずれそうなとき、倒れそうなのを踏み止まるために大切です。イスに座ったまま膝を伸ばす。イスに座りつま先を上上げる。足を肩幅に開いて立ち、親指に力がいれるように踵を上げるなどの運動です。(写真参照)

20回から30回繰り返します。全力を出したときの30パーセントから40パーセントの力具合で行います。

●転ぶ原因はほかにもある●

転倒予防には、筋力アップとともに日常生活にひそむ「転ぶ原因」を改善していくことも大切です。

①バランスのとれた栄養
骨がもろくなる病気「骨粗しょう症」予防にカルシウムをしっかりとります。

②整理整頓と安全対策
散らかった部屋には、転倒する原因がたくさん。コシント、うっかり床に置いた新聞紙など注意しましょう。マットやじゅうたんの端を固定する。階段には、すべり止めや手すりをつける。足元に照明をつけるなどの工夫をしましょう。

③履物に注意
スリッパ、つっかけ、サイズの合っていない靴などは、すべったりつまずいたりしやすいのです。

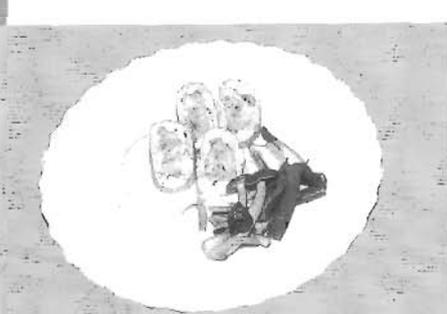


④意識しましょう
自分でおもっているよりも足はあがっていないもの。バランスを崩しやすくなっていることを意識して歩きましょう。

健康対策課保健婦 野口洋子

ヘルシークッキング 第105回

たまには手をかけた手料理を食卓に
●鶏ささみのエビたたき巻
きチーズソースかけ



〈材料 4人分〉
○鶏ささみ(8本[320g]) ○エビ(120g) ○塩(少量) ○こしょう(少量) ○玉ねぎみじん切り(100g) ○バター(小さじ1) ○さやいんげん(120g) ○しめじ類(80g)

A ○白ワイン(大さじ2) ○塩(小さじ1/3) ○こしょう(少量)
チーズソース
○牛乳(1カップ) ○片栗粉(小さじ1) ○水(小さじ2) ○とろけるチーズ(40g) ○こしょう(少量) ○ナツメグ(少量)

- 〈作り方〉
- 鶏ささみは、包丁で親音開きにしてAをふる。
 - 耐熱皿に玉ねぎとバターを入れ、ラップをせずに電子レンジ(600W)に入れ、途中で1回混ぜ合わせながら1分間加熱する。
 - エビは、背わたと殻を除いて細かく叩き、②と塩、こしょうを混ぜ合わせる。
 - ①を2枚1組にして横長に置き、本で③をつラップに包んで、電子レンジで5分加熱する。
 - 鍋に牛乳を温め、水溶性片栗粉でとろみをつけ、チーズを加えて溶かす。こしょうとナツメグで調味する。チーズソースのできあがり。
 - しめじ類は石づきを除いてばらし、いんげんとともにラップに包んで電子レンジで2分加熱し、いんげんは3等長さに切る。
 - ④を食べやすく切って器に盛り、⑥を添えて⑤(チーズソース)をかけてできあがり。

一人分の栄養価				
エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	塩分 (g)
211	31.1	6.7	211	1.0

岡垣町食生活改善推進会 (ヘルスメイトの会)

卯月のもよおし・おしらせ

町役場 ひとにいい
教育委員会 は ☎282-1211

URL(ホームページのインターネット上の住所) <http://www.town.okagaki.fukuoka.jp>

老齢福祉年金を 受けている皆さんへ

福祉課福祉係

平成12年12月分から平成13年3月分までの老齢福祉年金は、4月11日(水)から受け取ることができません。

郵便局で受け取られたら、年金証書(うぐいす色の手帳)を役場福祉課福祉係まで提出してください。

問い合わせ 福祉課福祉係へ

参加してみませんか 押し花絵教室

あんずの会

とき 毎月第一・二日曜日の午後1時から4時まで

ところ 東部公民館

料金 月千円(第一・二日曜日いずれか1回)

申し込み・問い合わせ あんずの会中村 ☎283-1685へ

海の中道フラワー ピクニック2001

海の中道管理センター

福岡に春を告げる花の祭典

「海の中道フラワーピクニック」。今年は野外劇場が巨大なお花畑に変身し、チューリップやパンジーなど百五十万本の花々が毎日見頃です。

映画上映や花火の打ち上げなども行いますので、家族やお友達といっしょに、海の中道海浜公園へお出かけください。

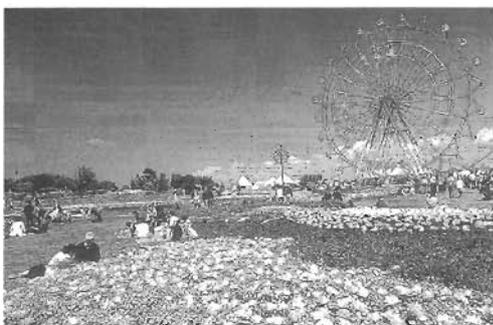
開催期間 5月6日(日)まで

開園時間 5月2日(水)までは、午前9時30分から午後5時。5月3日(祝)から6日(日)は、午前9時30分から午後9時まで。

入園料 「15歳以上」四百円「6歳以上15歳未満」八十円「6歳未満」無料

※4月15日(日)・29日(祝)、5月5日(祝)は無料入園を予定しています。

問い合わせ 海の中道管理センター企画課広報 ☎092-603-1111へ



ワープロ3級取得講座を 開講します

新電電北九州情報サービス

講習期間 4月9日(月)から6月20日(水)までの10回、午前と午後のコース

ところ 新電電北九州情報サービス内パソコン教室(水巻町頃末南)

対象 未経験者や初心者で就職にパソコンの知識を役立てたい

とき 第一・二・三火曜日の

い中高齢者、寡婦など就職が困難な人

受講料 無料

定員 各10人

申込受付 4月2日(月)から4日(水)までの3日間

申し込み・問い合わせ 新電電北九州情報サービス内パソコン教室 ☎202-7888へ

指名願の受付を 行います

遠賀・中間地域広域行政事務組合

平成13・14年度の入札等参加資格審査申請書(指名願)の受付を行います。

受付期間 4月2日(月)から27日(金)の午前8時30分から午後5時まで

※土・日・祝日は除きます。

受付場所 遠賀・中間地域広域行政事務組合(遠賀町今古賀)

※指名願の提出要領と指定様式は、配布中です。

問い合わせ 遠賀・中間地域広域行政事務組合総務課財政係 ☎293-3581へ

サンリィアイ文化講座

岡垣サンリィアイ

おすすめ講座

◎やさしい表装

自分で作った書や絵を自分の手で表装してみませんか。家庭でも簡単に表装ができるやさしい手法を指導します。

午後1時から4時まで
ところ 創作室
講師 北九州表装協会会員 三好弘
受講料 九千円
維持費 九百円
※別途入会金が必要です。希望する人は、直接インフォメーションまでお越し下さい。

カンタービレサロン コンサート

岡垣サンリィアイ

「高雄有希ピアノリサイタル」

国内外で活躍する地元出身の音楽家による演奏を身近に鑑賞してください。

とき 4月14日(土) 開場 午後6時30分 開演 午後7時

ところ 小ホール

料金 会員券要(全3回五千円・全席自由)

What's HAPPENING? イースターをいっしょに楽しもう!

オーストラリアでは、クリスマスと同じようにイースターも大事な行事です。キリスト教と深い関係がありますが、今は宗教にかまわず、多くの人がイースターを祝います。

今年のイースターは4月13日(金)から16日(月)にありますのでイースター・サタデーと呼ばれる14日(土)にクラフト作りのイベントを通して、イースターを紹介したいと思います。

イースターは何か、またどういふふうに祝うか話をしながら、イースター・エッグをみんなで作りましょう。子どもも大人も参加できるイベントです。友達や家族といっしょに来て、楽しみましょう!

とき 4月14日(土) 午後2時から4時30分まで

ところ 中央公民館第3会議室

定員 40人

申込締切 4月12日(木)まで
申し込み・問い合わせ

岡垣国際交流協会 ☎282-0549へ

福岡県中央信用組合の岡垣町公共料金 口座振替が4月からできなくなります

福岡県中央信用組合岡垣支店が平成12年12月に閉鎖されたため、平成13年4月からは岡垣町公共料金(町税、上下水道料、国民年金保険料など)の口座振替ができなくなります。福岡県中央信用組合を利用していただいていた人は、4月以降に岡垣町公共料金の納付書を送付しますので、大変ご迷惑をおかけしますが、納付書で納めていただくようお願いいたします。また、引き続き口座振替を希望する人は、お手数ですが町内に支店のある金融機関で口座振替の手続きをお願いします。申し込み手続きは、金融機関に備え付けの届出用紙に必要事項を記入し、預金通帳、通帳の届出印、納付書を添えて行ってください。

● 町民武道館 ☎282-6111
 ● いこいの里・社会福祉協議会 ☎283-2940
 ● 岡垣サントリーアイ ☎282-1515
 ● シルバー人材センター ☎282-4688

● 中央公民館 ☎282-0162
 ● 東部公民館 ☎282-0035
 ● 西部公民館 ☎282-7476
 ● 在宅介護支援センター ☎282-5167
 ● 東部在宅介護支援センター ☎282-5103

日本育英会の奨学金制度をご存じですか？

無利子の第1種奨学金と3割を限度とするきぼう21プラン奨学金があります。お問い合わせ 日本育英会福岡県支部 ☎092-641-7418へ

ビデオ・CDの貸し出しを始めます！

図書館に所蔵しているビデオとCD(コンパクトディスク)の貸し出しを始めます。
 と き 4月1日(日)から
 と ころ 図書館カウンター
 対象 岡垣サントリーアイ図書館カードを持っている人
 貸出本数 2本以内
 貸出期間 8日間
 ※本は、今までどおり5冊まで借りることが出来ます。



岡垣サントリーアイ

ミニサービスセンター「ひなたぼっこ」が開所

「NPOおかがき」による介

これから、いっしょに暮らしていくために…。

犬の登録と狂犬病の予防注射が始まります



今年も犬の登録と狂犬病の予防注射が次の日程で行われます。飼い犬の登録は、一頭につき一生に一回となっていますが、予防注射は毎年必ず受けてください。また、飼い主は生後3か月以上の犬の登録と予防注射を受けるよう義務付けられています。

料 金 登録料3,000円/注射料3,050円

狂犬病の予防注射と登録をするために会場に来るときは、次のことに注意してください。

△会場には、犬の健康状態がわかる飼い主(大人)が連れて来てください。
 △期間中に注射を受けられなかった場合は、かかりつけの獣医師で注射を受けてください。

と き	と ころ
4/18 (水)	午前10:00~10:30 東黒山消防車庫前
	10:45~11:20 山田区公民館
	午後1:30~2:00 波津漁協前
	2:15~3:00 西部公民館
4/19 (木)	午前10:00~10:30 元松原公民館
	10:45~11:45 西鉄団地井堀公園
4/20 (金)	午後1:30~2:15 手野公民館
	午前10:00~11:30 町民総合グラウンド
	午後1:30~2:45 岡垣第一公園
4/24 (火)	3:00~3:20 上畑施設改善センター前
	午前10:00~10:50 桜公園(鍋田ため池横)
4/25 (水)	11:00~11:45 古鍋田公園
	午後1:30~3:20 海老津台公民館
	午前10:00~11:30 東部公民館
4/26 (木)	午後1:30~3:00 中央公民館
	午前10:00~10:30 上戸切集会所
	10:45~11:30 西山田公民館
5/2 (水)	午後1:30~2:15 三吉団地公民館
	2:30~3:15 高倉公民館
	午前10:00~10:50 中央公民館
5/2 (水)	11:00~11:30 西部公民館
	午後1:30~2:30 東部公民館

問い合わせは、町民課生活環境係

護支援事業デイサービスが、成田山参道入口の自然がいっぱいの場所で、4月8日(日)から始まりまます。
 「ひなたぼっこ」は、住民白らの手で皆さんの助け合いを日指す住民ボランティア団体です。皆さん、気軽にお立ち寄りください。
 問い合わせ NPOおかがきミニサービスセンター ☎282-4270へ

楽しい社交ダンスで若がりませんか



初めての人も大歓迎！やさしいステップを繰り返して練習します。皆さん気軽に挑戦してください。とき 毎週火・土曜日の午後8時から10時まで ※各2クラスあります。

と ころ 東部公民館大会議室
 料 金 月二千五百円
 申し込み・問い合わせ 井山 ☎282-13625・木原 ☎282-0149へ

興味のある人へ 韓国映画上映会

在日本大韓民国団遠賀支部 韓国映画が見たいけど、なかなか機会がない皆さん。韓国の現代社会の矛盾をさらけ出す社会風刺のブラックコメディ「ヘアードレッサー」の映画上映会を開催します。韓国語の勉強にもなります。気軽にお越しください。と き 4月7日(土) 開場 午後6時 開演 午後6時30分 と ころ いさいきホール(水巻町頭末南) 入場料 無料 問い合わせ 在日本大韓国民団福岡県遠賀支部 ☎201-1823へ

愛の心づかい

- 次の皆様から香典返しとしてご寄附がありました。厚くお礼を申しあげるとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。(2月28日受付分まで)
- △社会福祉協議会へ
 - 廣渡 重一様 (新松原) 75歳
 - 廣渡 ヤエノ様 75歳
 - 満石 千代様 (南山田) 83歳
 - 満石 實様 83歳
 - 橋本アサ子様 (東高陽) 75歳
 - 橋本 良雄様 75歳
 - 小原 武司様 (旭) 88歳
 - 小原フサエ様 88歳
 - 中山マズエ様 (湯川) 74歳
 - 中山 茂喜様 74歳
 - 花田 文明様 (手野) 34歳
 - 花田 理恵様 34歳
 - 中村 次郎様 (三吉) 66歳
 - 中村 實様 66歳
 - 伊藤 憲行様 (緑ヶ丘) 80歳
 - 故 川崎 清様 80歳
 - 小野 勲也様 (東黒山) 86歳
 - 故 小野 サヨ様 86歳
 - 平川 桃枝様 (戸切) 69歳
 - 故 平川 允様 69歳
 - 花田 美明様 (原) 77歳
 - 故 花田ハツエ様 77歳
 - 松井 ユク様 (手野) 87歳
 - 故 松井 俊助様 87歳
 - 儀口 和敏様 (手野) 86歳
 - 故 儀口ミサオ様 86歳
 - 竹内 征勝様 (上畑) 88歳
 - 故 竹内 満様 88歳
 - ▽老人クラブへ
 - 廣渡 重一様 ○小野 勲也様
 - 花田 美明様 ○松井 ユク様
 - 儀口 和敏様 ○竹内 征勝様
 - 首藤 安子様 ○河原 六助様



4月の行事予定

14 (土)	13 (金)	12 (木)	11 (水)	10 (火)	9 (月)	8 (日)	7 (土)	6 (金)	5 (木)	4 (水)	3 (火)	2 (月)	1 (日)
<ul style="list-style-type: none"> ●「いこいの里」コンサート「成富仁美・吉田愛美・吉田彩夏」(ピアノ&ハンドベル) (岡垣サンリーアイ) 18:30~19:00 ●「いこいの里」コンサート「高雄有希ピアノリサイタル」(岡垣サンリーアイ) 18:30~19:00 	<ul style="list-style-type: none"> ●「いこいの里」コンサート「成富仁美・吉田愛美・吉田彩夏」(ピアノ&ハンドベル) (岡垣サンリーアイ) 18:30~19:00 		<ul style="list-style-type: none"> ●「いこいの里」ふれあいイベント「藤丘新舞踊」(いこいの里) 12:00~13:00 ●4か月児健診(いこいの里) 13:00~13:15受付 ●7か月児健診(いこいの里) 13:15~13:30受付 	<ul style="list-style-type: none"> ●「いこいの里」ふれあいイベント「舞踊藤扇流」(いこいの里) 12:00~13:00 ●健康相談(東部公民館) 10:00~11:30 	<ul style="list-style-type: none"> ●母子健康手帳交付(役場健康対策課) 9:00~9:20受付 ●いきいきりハビリ教室「申込制」(いこいの里) 9:30~14:00 ●岡垣・岡垣東中学校入学式(各中学校) 10:00~11:30 ●健康相談(東部公民館) 10:00~11:30 	<ul style="list-style-type: none"> ●バスケットボール連盟・総会(東部公民館) 18:00~22:00 ●おはなし会(岡垣サンリーアイ) 14:30~ ●おはなし会(岡垣サンリーアイ) 14:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソフトボール連盟・春季大会2日目(町民総合グラウンド) 8:00~17:00 ●少年軟式野球連盟・第10回岡垣・中間交流大会(松ヶ台グラウンド) 8:00~17:00 ●バスケットボール連盟・春季町内対抗戦(岡垣サンリーアイ) 9:00~18:00 ●「いこいの里」ふれあいイベント「新舞踊末広会」(いこいの里) 12:00~13:00 ●おはなし会(岡垣サンリーアイ) 14:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●内浦・吉木・海老津・山田・戸切小学校入学式(各小学校) 10:00~11:30 ●「いこいの里」ふれあいイベント「舞踊花柳流」(いこいの里) 12:00~13:00 	<ul style="list-style-type: none"> ●BCG予防接種(いこいの里) 13:30~13:50受付 ●呼吸器リハビリ教室(県立遠賀病院) 13:00~15:00 	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て相談(いこいの里) 10:00~11:00 ●健康相談(いこいの里) 10:00~11:00 ●「いこいの里」ふれあいイベント「新舞踊翼流」(いこいの里) 12:00~13:00 ●ツベルクリン反応検査(いこいの里) 13:30~13:50受付 	<ul style="list-style-type: none"> ●登山連盟・篠栗歩こう会(JR海老津駅集合) 7:00~17:00 ●母子健康手帳交付(役場健康対策課) 9:00~9:20受付 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソフトボール連盟・春季大会1日目(町民総合グラウンド) 8:00~17:00 ●岡垣町身体障害者福祉協会総会(東部公民館) 10:00~ ●第3回春まつり(ふれあい公園) 10:00~15:00 ●おはなし会(岡垣サンリーアイ) 14:30~ 	<ul style="list-style-type: none"> ●「いこいの里」休館日

映像広報~放映予定~
 3月下旬……
 春まつり
 4月上旬・中旬……
 公民館講座受講生募集

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日

4月の行事予定

30 (月)	29 (日)	28 (土)	27 (金)	26 (木)	25 (水)	24 (火)	23 (月)	22 (日)	21 (土)	20 (金)	19 (木)	18 (水)	17 (火)	16 (月)	15 (日)
<ul style="list-style-type: none"> ● 振替休日《ごみの収集は休みです》 ● 硬式テニス連盟・遠賀郡ミックス大会（町民テニスコート）8:00～18:00 ● サントリーアイ名画シアター「パーティカル・リミット」1回目 10:00～ 2回目 14:00～ 3回目 18:00～ 	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトボール連盟・男女混合大会（町民総合グラウンド）8:00～17:00 ● ベタンク連盟・三里松原オープン大会（いこいの里）9:00～13:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（歌謡教室演歌みち）」（いこいの里）12:00～13:00 ● おはなし会（岡垣サンリィアイ）14:30～ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 祝・みどりの日 ● ソフトボール連盟・男女混合大会（町民総合グラウンド）8:00～17:00 ● ベタンク連盟・三里松原オープン大会（いこいの里）9:00～13:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（歌謡教室演歌みち）」（いこいの里）12:00～13:00 ● おはなし会（岡垣サンリィアイ）14:30～ ● いちご塾文化講演会「細川護熙」（岡垣サンリィアイ）開場 18:15～ 開演 18:45～ 	<ul style="list-style-type: none"> ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊英流」（いこいの里）12:00～13:00 ● おもちゃ図書館（いこいの里）13:00～16:00 ● おはなし会（岡垣サンリィアイ）14:30～ 	<ul style="list-style-type: none"> ● グラウンドゴルフ連盟・月例会（町民総合グラウンド）10:00～12:00 ● にこにこ育児サークル「春爛漫、花咲かじいさんになろう!!」（いこいの里）10:00～11:30 	<ul style="list-style-type: none"> ● いきいきりハビリ教室「申込制」（いこいの里）9:30～14:00 ● こどもの発達相談「予約制」（いこいの里）9:00～12:30 ● いこいの里ふれあいイベント「新舞踊剣友会」（いこいの里）12:00～13:00 	<ul style="list-style-type: none"> ● おはなし会（岡垣サンリィアイ）14:30～ ● 母子健康手帳交付（役場健康対策課）9:00～9:20受付 ● にこにこクッキング「予約制」（中央公民館）10:00～12:30 	<ul style="list-style-type: none"> ● おはなし会（岡垣サンリィアイ）14:30～ ● 母子健康手帳交付（役場健康対策課）9:00～9:20受付 ● にこにこクッキング「予約制」（中央公民館）10:00～12:30 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卓球連盟・卓球教室（町民体育館）8:30～16:00 ● いこいの里ふれあいイベント「舞踊春日流」（いこいの里）12:00～13:00 ● 剣道連盟・剣道教室入室式・段級別選手権大会（武道館剣道場）9:00～12:00 ● いこいの里ふれあいイベント「カラオケ（老人クラブ愛好会）」 	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトボール連盟・春季大会3日目（町民総合グラウンド）8:00～17:00 ● 少年軟式野球連盟・第2回春季大会（松ヶ台グラウンド）8:00～17:00 ● 硬式テニス連盟・春季ダブルス大会（町民テニスコート）8:00～18:00 ● いこいの里ふれあいイベント「近代大正琴」（いこいの里）12:00～13:00 ● おはなし会（岡垣サンリィアイ）14:30～

和紙ちぎり
4月上旬……和紙ちぎり絵作品展
4月下旬……あとりえ岡垣作品展

☆ 4月の納期

- 軽自動車税（5月1日）……………1期分
- 国民年金保険料……………4月分
- 保育料……………4月分
- 町営住宅家賃……………4月分

大型 家庭ごみ収集日程

- 偶数月一可燃性
- 奇数月一不燃性

有料シールを添付してください!!

☆ 各種相談

- 心配ごと相談
（いこいの里）13日（金）・27日（金）
（東部公民館）20日（金）、13:30～16:00
- 法律相談（いこいの里）
13日（金）・27日（金）、13:30～16:30
※電話予約が必要です。☎283-2940へ
- 行政相談（いこいの里）
13日（金）・27日（金）、13:30～16:00
- 教育電話相談（教育委員会内）
☎282-4884《毎週月・水・金曜日》

● 収集日の2日前までに町民課生活環境係へ電話で申し込みください。
● 大型ごみは自宅まで取りに行きます。
● 出せるごみについてはごみの分け方、出し方をご覧ください。

第1	木	三吉、三吉団地、糠塚、山田、塚原、上高倉、高倉
	金	東高陽、鍋田、南高陽、西高陽
	土	戸切、戸切白谷、戸切百合野、山田峠、上海老津、龍王団地
第2	木	吉木、西黒山、東黒山、高塚
	金	東松原、百合ヶ丘、東海老津、高陽
	土	湯川、波津、原、内浦、元松原、手野、新松原
第3	木	海老津、つくし会、上畑、新海老津
	金	野間（1、2、3、4）、西山田
	土	茅原、南山田、東山田、緑ヶ丘
第4水		旭東、旭中、旭西、高尾、公園通り、松ヶ台、旭南

☆ 休日・夜間の当番医は

遠賀郡消防署 ☎293-1231へ

（その時、診察してもらえる当番医を教えてください）

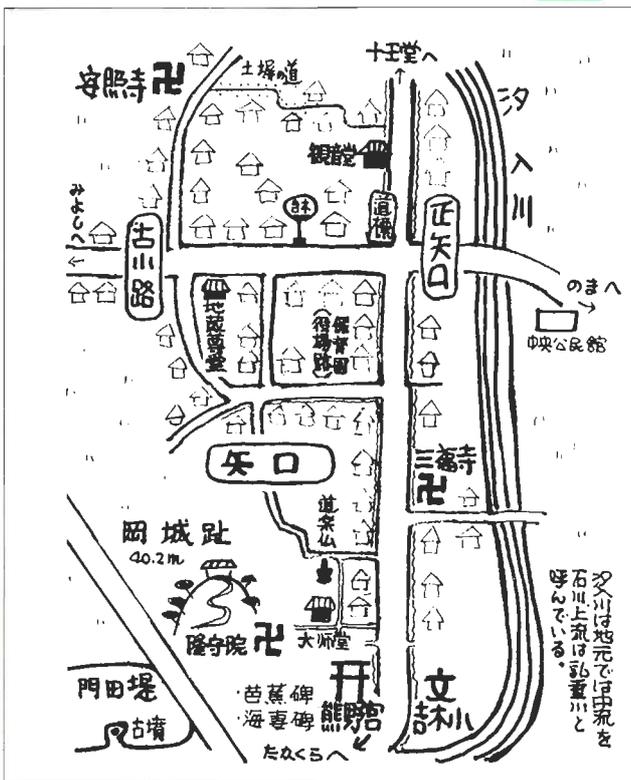
岡垣の歴史散歩記「里を訪ねて」

城下の町吉木

吉木の町は石川(沙入川)ぞい
にありこの地方の政治、経済、文
化の中心として発達し、昭和三十
七年まで岡垣村役場があったとこ
ろである。

現在のバス通りは集落を二分し
た形で明治に出来た道路である。

吉木の交差点に「高倉宮道」とい
う道標がある。古くはこれが本道
で熊野宮の前を通り乳垂川ぞいに
高倉を経て宗像へと通じている。
道の両側には水路が整い矢口、



矢口は地元で「中流を
石川上流は動重川と
呼んでいる。

正矢口、古小路と言った町割があ
り路地には城下の趣がある。

また、江戸時代の萬屋、鐘崎屋
油屋といった商家の屋号も残り、
大正ごろの本道は商店や銀行、宿
屋や駐在所がならび米屋の水車も
回って水路では子供たちが泳ぎを
楽しんでた。

岡垣は、隆守院からの登り口に
案内板がある。戦国時代麻生氏が
遠賀一帯を支配するため築いた出
城で城主隆守の時に落城した。そ
の菩提寺が隆守院である。

本丸跡から皿倉山が見え烽火を
上げると麻生の本拠地花尾城へ急
を告げる事が出来る。

そこから門出堤側へ下ると堤に
案内板がある。堤と古墳が紹介さ
れている。門出堤は江戸時代、度
重なる旱魃に苦しむ農民の方で築
かれ今も吉木平野を潤している。

熊野宮は、池のそばに芭蕉碑が
あり地元の人々の句が刻まれている。
南側には、海妻甘蔵の大きな碑が
ある。これは福岡藩の国学者であつ
た甘蔵が吉木で開いた己百齋塾で

学んだ門弟たちが建てたものであ
る。海妻甘蔵は明治の初期岡垣の
教育、文化に指導的役割を果たし
た人物である。

九月にお宮では放生会がある。
戦前は、三味線太鼓で山笠が出て
いたが今は御輿が町内を巡りお囃
子の子ども達の音は秋の深まり
を感じさせる。

矢口の三福寺は、寺の入口に村
内で荒れていた弘法大師と地藏様
を合祀した地藏堂がある。なお、
町内の各お堂では夏に千灯明が子
供たちの手で行われている。

古小路の安照寺は、暮末に寺子
屋が開かれ六十人近い男女が学ん
でいた。もとは隆守の下屋敷で門
前に寺の縁起が紹介されている。

道楽仏には、いくつかの言い伝
えが「筑前吉木旧記」に出ている。
この旧記は江戸時代、村医の宮
崎格菴が吉木に関する言い伝えや
寺の事、村の出来事、町の地図な
ど纏めたもので、その活字復刻本
はサンリーアイ図書室にある。

べっき たくじ

ひとの動き

(2月末)

人口 ……31,011人 (-33)

そのうち139人は外国人

女性 ……16,349人 (-14)

男性 ……14,662人 (-19)

世帯数 ……10,788世帯 (-4)

そのうち48世帯は外国人世帯
()は前月との比較

出生 … 8人 死亡 … 21人

転入 … 62人 転出 … 82人

まちの広さ ……48.51km²

町内の交通事故状況(人身)

	1月	今年 累計	前年同期	
			1月	前年 累計
事故件数(件)	9	9	14	14
死亡者数(人)	0	0	0	0
重傷者数(人)	1	1	0	0
軽傷者数(人)	10	10	14	14

救急・火災医療 2月分

救急	出動件数	55件
	搬送人員	54人
火災	出火件数	1件
	り災件数	0世帯

火災の問い合わせ

遠賀郡消防本部
☎293-3921

▼各自治体で作成している広報紙などの広報媒体を対象に、「福岡県広報コンクール」というのがあります。

これは広報技術の向上を図る目的で毎年行われているのですが、部門も広報紙、1枚写真、組み写真、ポスター、カレンダー、映像、ホームページと様々。若輩者ながら昨年度に引き続き、今年度も広報紙と1枚写真の部門に応募してみました。

するとなんと！広報紙の部門で特選！

ではなく、1枚写真の部門で佳作でした。動きがあり温かみのある写真を撮りたいと常に思っているので、佳作とはいえ入賞したことは、誠にうれしいこ

編集



ホットな話題
お待ちしています。
後記

とでした。
ちなみに入賞した写真は、内浦小学校での田植え体験の時の写真でした。

表彰式に出席のため福岡県庁まで足を運び、入賞しているほかの自治体の広報紙や写真などを見て、まだまだ頑張らなければ、皆さんの読み応えのある広報紙を作らないといけないと思いました。

広報紙の部門で入選できなかったのは、悲しかったのですが…。(まだまだ100年早い！もつと良い広報紙で応募しなさい！)と言われそうですが、これからも頑張って頑張って良い特集を組むぞ！と思います。 (ぞの)